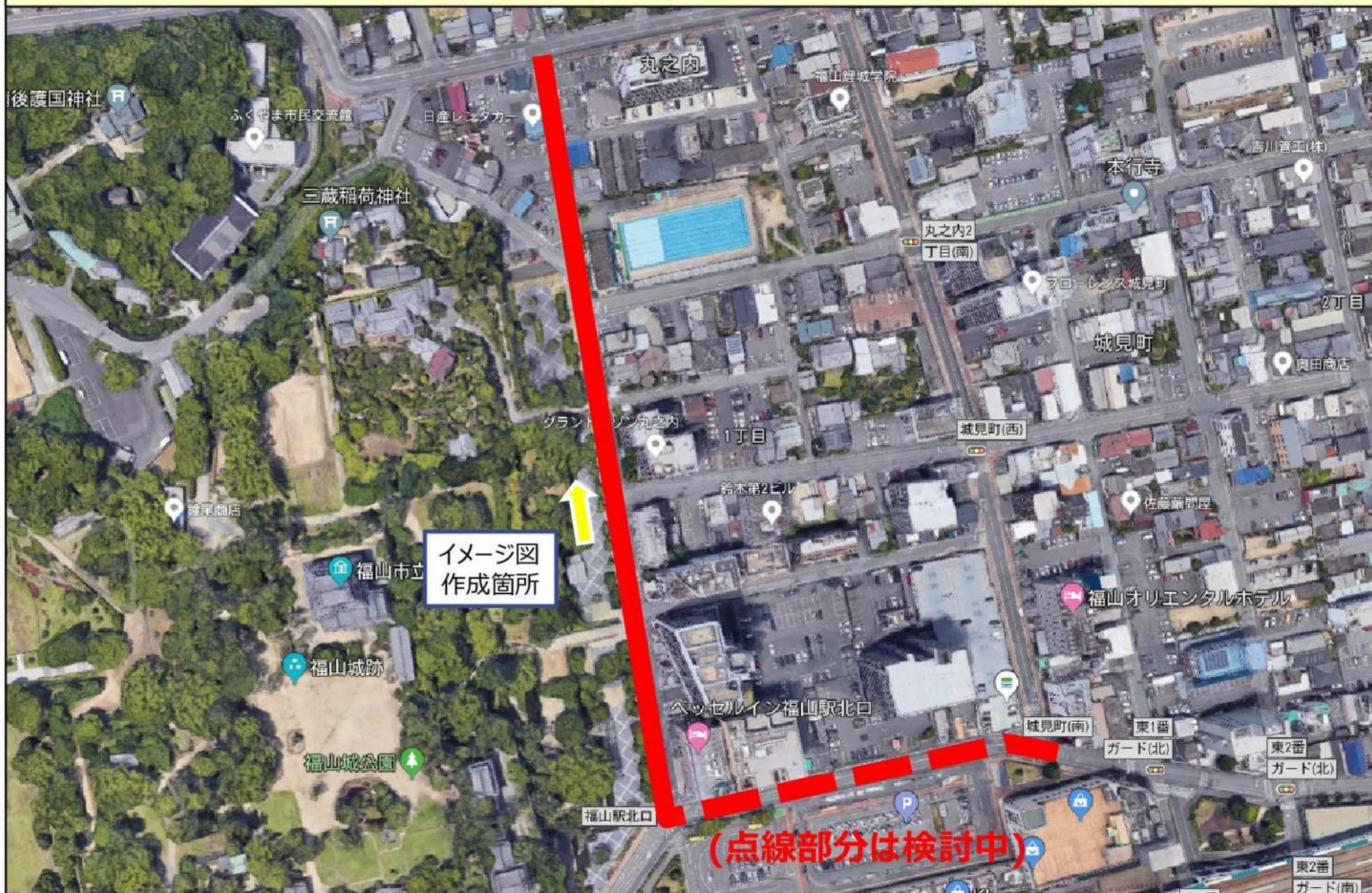


## 福山城東側道路 車道舗装材比較一覧

資料10

名 称	インターロッキングブロック舗装	半たわみ性舗装 (石畳調)	石張り舗装
施工イメージ	 <p style="text-align: center;">福山市 市道：元町御船線</p>	 <p style="text-align: center;">福山市 霞商店街</p>	 <p style="text-align: center;">福山市 鞆の浦</p>
工法の概要	ブロックの相互の噛み合わせ効果に併せ、敷砂目地砂及び舗装端部の拘束が一体となって荷重分散効果を発揮する舗装。	開粒アスファルト混合物の空隙に、特殊セメントミルクを浸透させた舗装。 表面をショットブラストとカッターにより石畳調に加工し景観性も向上。 超早強タイプのセメントミルクを用いると早期の開放が可能。	自然石を希望サイズに加工し、路盤上に敷きモルタルを敷均し、セメントペーストにて圧着貼付けし、目地にモルタルを塗り込み施工する。
デザイン性	形状・色調がある程度決まっているため、バリエーションが限定される。 △	アスファルト混合物の骨材に石灰石を混入することで自然石調となる。 顔料の添加で着色も可能、また表面の石畳調加工により景観性も向上する。 ○	高級感があり、歴史的な周辺の景観になじみやすい。 ◎
耐久・耐候性	たわみ性の舗装であるため、振動によるズレ段差が生じやすい。 顔料により着色しているため、色調もきつく時間の経過による色あせ・色飛びが起り易い。 △	変形抵抗性に優れ、わだち掘れの発生を抑制できる。 段差やハクリが生じにくい。 目地の設置により、ひび割れの発生を抑制。 ◎	天然石であるため、殆ど退色しない。 花崗岩は強度的にも優れている。 目地の破損によりズレ、割れ等が発生。 ○
メンテナンス	同一材料の調達に難しい。 再設置は容易に行える。 ○	小規模施工は割高であるが、部分打替えも可能。 ◎	同一材料の調達に難しい。 補修は手間と時間が必要。 △
総 括	初期の価格面では優れているが、解放後の段差の発生等の耐久性の面で劣る。	強度が高くメンテナンスフリー、景観性も考慮した景観舗装材。	自然で重厚であり高級感がある。 メンテナンスに難がある。
判 定	△	◎	○

# 福山城東側道路 車道舗装イメージ図作成箇所



## 【車道舗装イメージ図】 ①インターロッキング舗装

■現況イメージ



■施工後のイメージ



## 【車道舗装イメージ図】 ②半たわみみ性舗装

■現況イメージ



■施工後のイメージ



## 【車道舗装イメージ図B箇所】 ③石張り舗装

■現況イメージ



■施工後のイメージ

